

コットンパフのふわふわ感

【測定試料】

コットンパフ2種
ウレタンパフ

【装置情報】

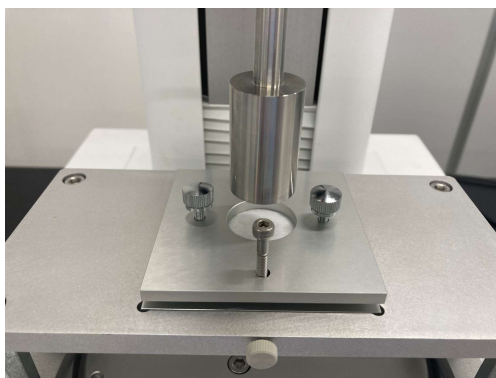
装置 : TX-700
治具 : 低粘着性タック評価用治具(特注)
プローブ : 円筒型プローブ φ 25
センサー : 10 N
制御 : RheoTex(PCソフトウェア)

【測定条件】

測定モード : 針入測定
圧縮圧力 : 1 N
測定時間 : 30 s
圧縮速度 : 0.1 mm/s
圧縮距離 : 最大3 mm
試料検出 : 0.01 N
測定温度 : 室温

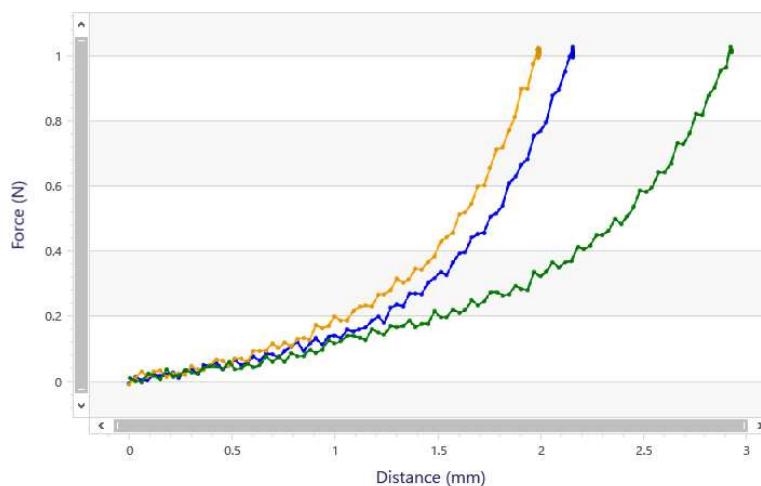
【測定】

試料1枚を治具に挟み込むようにして固定し、円筒プローブを用いて測定を行った。試料検出荷重の0.01 Nから測定を開始し、試料に1 Nの荷重がかかるまで圧縮したときの様子をグラフに示した。また、一定の荷重で試料を圧縮したとき、試料が押し込まれた距離から試料のふわふわ感を評価した。



【結果】

試料を円筒プローブで押したとき、荷重が1 Nのとき、コットンパフは約2 mm押し込まれることが分かる。ウレタンパフでは約3 mm程度押し込まれる結果となった。一定の力で試料を押し込んだ時にウレタンパフの方がより沈み込むことから、ウレタンパフの方が柔らかく、ふわふわ感があると考えられる。



— ウレタンパフ — コットンパフA — コットンパフB

Keywords: テクスチャーアナライザー, コットンパフ, ナイロンパフ, 柔らかさ, ふわふわ感, 硬さ, 化粧品, 圧縮, 針入